



日本アカデミック・アドバイジング協会

(Japan Association for Academic Advising: 通称JAAA)

事務局：〒615-8558 京都府京都市右京区西院笠目町6 京都外国語大学 岸岡研究室

Email : info@academic-advising.jp、URL : https://academic-advising.jp/

<ニューズレター目次>

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| 1) 新年度に向けたアカデミック・アドバイジングの展望 | 3) 研究部会 |
| 2) 研修部会 | 4) 編集委員会・掲示板 |

<<新年度に向けたアカデミック・アドバイジングの展望>>

日本アカデミック・アドバイジング協会

会長 清水 栄子 (愛媛大学)

日頃より、日本アカデミック・アドバイジング協会の活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

卒業生を送り出した喜びと、少しのさみしさを感じる間もなく、新入生を迎える準備に追われるこの時期、あらためて考えさせられるのが、学生の多様化やニーズの変化への対応です。

先日、中央教育審議会より「我が国の「知の総和」向上の未来像～高等教育システムの再構築～(答申)」(R7年2月21日)が公表されました。その中では、学生が主体的・自律的に学修できる環境構築の促進が必要とされ、その具体的な方策として、教学マネジメントの確立とともに、アカデミック・アドバイジング等の学修支援体制を整備することが求められています。また、教学マネジメント指針の見直し等を通じて、学修支援体制の整備に向けた方向性が示されています。

学生の資質・能力を引き出す教育課程の整備に加え、個々の学生の希望や学修進度をふまえつつ、各大学の学修目標を念頭に置いた個々の学生の目標設定や達成状況の確認を促すこと、そして将来を見据えた、きめ細やかな履修指導や学修支援の重要性が強調されています。その中で、アカデミック・アドバイザーの配置に言及されたことは、私たちの活動にとっても重要な後押しとなるものであり、大きな意味を持つものです。

まさに今、学生一人ひとりのニーズに応じた支援の必要性が広く認識され、アカデミック・アドバイザーによる丁寧で継続的な支援が、これまで以上に求められています。すでに各大学では、教職員や専門職によるさまざまな支援が提供されていることと思いますが、学生に寄り添う支援は一律のものではありません。それぞれの学生の状況を見極め、最適な支援を模索していく中で、悩みや葛藤が生まれることもあるでしょう。

本協会では、これまでも研修部会を中心に、「アカデミック・アドバイジング・サロン」や各種研修会を開催し、実践上での課題を共有するとともに、個々のアドバイザーの能力開発に関わる機会を提供してまいりました。また、知見の蓄積と発信を目的として、ジャーナルの発行も継続的に行っております。

今後、アカデミック・アドバイジングによる支援の重要性が一層高まることが予想される中、協会としても、さらなる能力開発の機会を提供していきたいと考えています。既存のサロンや研修、ジャーナルの発行に加え、研究部会による活動も始動しました。今年の年次大会は、8月23日(土)に同志社大学にて対面で実施予定です。あわせて、実行委員の募集も行っております。

今後も、会員の皆さまからのご要望も伺いながら、よりよい学生支援の実現に向けて尽力してまいります。新たな年度のスタートにあたり、ご挨拶申し上げます。

□ 研修部会

第3回アカデミック・アドバイジング研修会【対面】 実施報告

研修部会 部会長 山崎 めぐみ (創価大学)

日 時：2025年2月15日 (土) 13:00～16:00

会 場：愛媛大学 共通講義棟A アクティブラーニングルーム

テーマ：「アカデミック・アドバイジングの組織化を考える：連携のその先へ」

2024年度最後の研修会が、2025年2月15日 (土) 愛媛大学にて、「アカデミック・アドバイジングの組織化を考える：連携のその先へ」というテーマで、17大学、26名にご参加いただき、対面での研修を行いました。これまで、サロンや研修では、教職員の立場からアカデミック・アドバイジングを考えてまいりました。今回は、学生側からみたアカデミック・アドバイジングを意識し、複数の部署を「渡り歩く」学生からはアカデミック・アドバイジングのプロセスがどのように映っているかの試みです。



参加者の集合写真♪

とはいっても、教職員が学生の立場から考えるには限界があるため、ロールプレイの手法を用い、自身が普段は担っていない役割を担当することから、異なる立場に対する気づきがあればという希望をこめました。また、初めてロールプレイで「演じる」ことにより、頭だけでなく、感覚の変化も体験できればという思いもありました。

さらに、ロールプレイの内容を、NACADAのアカデミック・アドバイザー、コア・コンピテンシーの枠組みから考察することも行いました。これは、アカデミック・アドバイジングを現象として、感覚的に捉えるのではなく、構造的に捉えることを意識しました。この活動は、シナリオにおける課題の明確化とアカデミック・アドバイジングとして改善すべき点を、コア・コンピテンシーを用いて提案することを試みました。



研修委員によるロールプレイ例の紹介

□ 研究部会

コポル1期生スタートしました

研究部会 部長 山田剛史 (関西大学)

研究部会の新企画「協働的課題志向型リサーチ (Collaborative Problem-Oriented Research)」がいよいよ始まります。長い名前なので、CoPOR (コポル) と呼称します。本格的には2025年度からになりますが、3月17日にはメンバー全員が集まってキックオフミーティング (オンライン) を開催しました。こだわったチラシに、紹介動画も作って、募集をかけさせてもらいました。どれだけの方に興味を持ってもらえるか、参加してもらえるかドキドキでしたが、最終6名の方にご応募いただきました。

テーマ1「アカデミック・アドバイザーの実践知を探究する：質的研究入門」(山田剛史・木原宏子ゼミ)に4名、テーマ2「Student Successの取り組み事例：調査と執筆の実践」(嶋田みのり・宝来華代子ゼミ)に2名をお迎えし、各テーマのコーディネーターとともに、これから数カ月にわたって一緒に研究を進めていくことになります。無理なく、楽しみながら、研究するプロセスを通じて研究に必要なスキルを学び、その成果をJAAAの大会やジャーナル等に発信していけたらと考えています。



日本アカデミック・アドバイジング協会 研究部会

協働的課題志向型リサーチ

Collaborative Problem-Oriented Research (CoPOR;コポル)

1期生メンバー募集

アカデミック・アドバイジングに関するテーマについて
研究部会メンバーと一緒に学び合い、相互研鑽しませんか?
「やってみないと、でも…」あなたをお待ちしています!

- 01 初心者歓迎! 少人数ゼミ形式で研究活動に取り組みます
- 02 調査・分析・アウトプットまで研究の一連の流れを実践!
- 03 全国オンライン (Zoom) 開催 ワークショップ形式で実施

活動期間 2025年3月 ~2026年3月

申込締切 2/17月

■必ず応募条件をご確認の上、お申し込みください

主催・お問い合わせ: 日本アカデミック・アドバイジング協会 研究部会 (t-yamada@kansai-u.ac.jp (山田))



□ 編集委員会

JAAA編集委員会

『アカデミック・アドバイジング研究』第3号 (Journal of Academic Advising in Japan, No.3) は、2025年3月末にWeb上で発行します。

JAAA会員への先行発行としております (近日中に、閲覧のためのパスワードをメールでお送りします)。第3号の発行にあたり、投稿者ならびに編集協力者の皆さまにお礼を申し上げます。

なお、第4号の原稿募集は、次回の年次開会時に行います。奮ってご応募くださいますよう、お待ちしております。

<< 掲示板 >>

1) 2025年度のJAAA年次大会は、8月23日(土)に同志社大学(対面)での開催を予定しています。年次大会の実行委員会メンバーを募集しますので、事務局メール宛に、4月21日(月)までにお申し込みください。会員の皆様のご協力をお願いいたします♪

2) 会費納入のお願い

2024年度の会費(3,000円)が未納となっている方は、必ず4月末日までにお支払いください。お振込みの際には、お名前の前に会員番号を記載してください(ご不明な場合は、結構です)。

=====

○ゆうちょ銀行 【記号】11390 【番号】16649071

○他の金融機関からの振込みをされる場合

株式会社ゆうちょ銀行 【店名】一三八(読みイチサンハチ)

【金融機関コード】9900 【店番】138

【預金種目】普通預金 【口座番号】1664907

=====

※2025年度の会費納入については、4月下旬にJAAA事務局よりメールでご案内いたします。

3) 所属先・住所等の変更連絡のお願い

お届けの所属先や住所などに変更がある場合は、JAAA事務局までお知らせください。

4) 退会を希望される場合は、学会HP「協会について」の「個人会員 退会届」をダウンロードいただき、退会理由を明記の上、JAAA事務局までメールでご提出をお願いいたします。

< 編集後記 >

広報部会の2024年度年間計画では、年3回のニュースレター発行を掲げておりましたが、おかげ様で、この度今年度3回目となるニュースレターNo.8をお届けすることができました。会員の皆様のご協力に深く感謝いたします。引き続き、もし皆さまの中で共有いただける活動のご報告がありましたら、是非、広報部会までご連絡ください！ (編集担当：芳中)



日本アカデミック・アドバイジング協会
(Japan Association for Academic Advising: 通称 JAAA)

事務局：〒615-8558 京都府京都市右京区西院笠目町6

京都外国語大学 岸岡研究室

Email: info@academic-advising.jp、URL: https://academic-advising.jp/